

文化財ボランティア

創刊号

発行日：平成11年4月1日

発行：伊丹市文化財ボランティアの会

発行所：伊丹市千種1丁目1番地

伊丹市教育委員会事務局内

火曜会通信

創刊号に寄せて 会長 坂根 俊彦

この度伊丹市文化財ボランティアの会（火曜会）は平成8年4月に発足し、満3年を迎えることになりました。謹にも「石の上にも3年」と言われるように、当会も漸く基礎固めの段階になりました。これもひとえに市教育委員会生涯学習部の方々、在野の歴史をこよなく愛する先達の皆さんのご指導とご支援の賜物と会員共々感謝する次第です。

会員数も今回、昨年度市教委主催の「文化財ボランティア養成講座」を終了された方が入会され、総数40名を超える所帯になりました。各会員の皆様におかれましても当会以外に多方面で活躍されており、全員が揃ってお会いする機会も少ないので現状です。ここに会員の情報交換を密にし、また市民の皆様にも当会の活動を知っていただくために、会報誌を発行することとなりました。

その主な内容は（1）会の活動報告（2）会員への情報（3）会員による近況報告、研究発表などで、年数回の発行を考えています。是非会員の本誌への情報提供をお願いいたします。簡単ながら創刊に当たりご挨拶にかえさせていただきます。

主な行事予定（4月から6月）

定例会

4月13日（火） 平成11年度総会を開催

平成11年度活動計画案と年間予算案が承認されました。

5月18日（火） 春のバス研修旅行 市役所前集合

出石の名所・旧跡を地元の方にガイドしていただき、ガイドのコツを学びます。

6月 8日（火） 市外研修 阪急池田駅前集合
池田市内史跡めぐり

分科会

4月27日（火） 伊丹郷町を歩く

5月25日（火） 伊丹北部を歩く（その1）

6月15日（火） 村の歴史 中央公民館

6月22日（火） 伊丹北部を歩く（その2）

□ 平成10年度の主な活動 □

☆市内史跡めぐりガイド☆

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1.阪神シニアカレッジ同好会 | 6.フェニックスステーション伊丹みなみ |
| 2.兵庫県職員会館職員ふれあいセンター | 7.伊丹市老人クラブ連合会 |
| 3.宝塚生活大学O B会 | 8.古寺探訪友の会 |
| 4.伊丹市シルバー人材センター同好会 | 9.エフエムいたみ史跡リポート |
| 5.車塚北自治会 | |

猪名野神社境内にて
石燈籠の説明に熱心に
耳を傾けておられる
県職員ふれあいセンター
の皆さん



☆市事業関係☆

- 1.全国生涯学習フェスティバル伊丹会場開催事業へのボランティア参加
- 2.学校外活動促進事業依託講座開催（全3回）



学校外活動講座にて
ハニワ土器を真剣な
眼差しで製作している
親子の受講生

☆自主研修（分科会）☆

研修テーマとグループ
A班：伊丹の街道 B班：村の歴史
C班：考古学 D班：酒造と文化

五色塚古墳（神戸市垂水区）にて
円筒埴輪が並ぶ後円部頂上での
考古学グループの皆さん



昨年11月20日市教委の方1名と会員20数名と共にマイクロバスで京都上賀茂神社と大徳寺総見院へ参りました。当日は天気にも恵まれ、途中たいした渋滞もなく予定どおり上賀茂神社に到着しました。

一ノ鳥居に入るとはっとするほど明るい、二ノ鳥居まで広がる芝生は5月5日の競馬（くらべうま）で知られています。

二ノ鳥居をくぐると白砂の庭、祭殿の前に一対の盛砂があり細かい白砂を固め、鋭い角度で高く盛り上げてあり立砂とも呼ばれています。ここに神が降臨するという信仰があり、その頂端には神を迎える雄、雌の青々とした松葉が立ててありました。

本殿と並ぶ権殿は共に国宝で、他に34棟の重要文化財指定建物があり、京都で最古の神社の一つです。平安時代以来、官祭の第一社とされています。全体に紅葉は少し早かったようですが、二ノ鳥居に並ぶ楓は早や散りそむる程に紅葉し陽に照りかがやき、青空に映え神殿のみどりに映えてその美しさ一入にあざやかでした。

次に大徳寺へと参りました。この大徳寺のあたりは昔から紫野と呼ばれ、かつては大宮人が狩りや若菜摘みをして遊んだ原野であったようです。正和4年（1315）大灯国師がここに庵を結んだのが大徳寺の起りといわれています。この寺は応永の乱で焼失しましたが、文明6年（1474）第48代住持となつた一休禅師が再興しました。

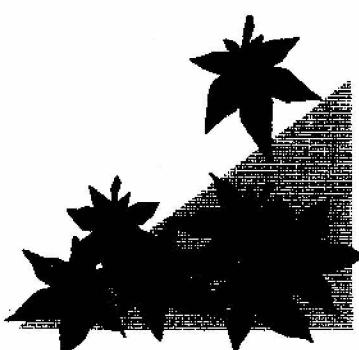
天正10年（1582）豊臣秀吉は織田信長の葬儀をこの大徳寺で盛大に行い、信長の菩提寺として塔頭総見院を建立しました。これを契機に諸大名も次々と塔頭を建立し大徳寺は全盛期を迎えます。

慶長20年（1617）「大徳寺諸塔頭知行目録」から25院の塔頭が知られ、本庵に付随する子庵、寮舎も50もありました。江戸時代はさらに増え83院に及んだといわれています。明治に入って塔頭の多くが廃絶、統合されましたが今日も尚多くの塔頭を残し茶席は30席もあり、日本で一番多く集まっているところです。

さて総見院ですが、本堂正面祭壇には、すぐ信長とわかる彫の深い衣冠束帯姿の木座像と位牌が安置され、裏の墓地には織田氏一族の七基の五輪塔がありました。

丁度お昼頃となりましたので、それぞれが樹木の多い広い境内を静寂な雰囲気の中をそぞろと昼食会場の泉仙へと向かいました。

泉仙の赤い絨毯に座して全員テーブルを囲み、親睦会と少し早い忘年会を兼ねて賑やかに盛り上がり、いろいろと話題に花が咲き予定の時間をオーバーしましたが楽しく京料理を頂きました。帰りも順調に走り、無事午後5時に市役所前に着きました。



□ 市内文化財史跡めぐりガイドのご案内（広報）□

私たち市内の文化財を市民の皆様に広く知っていただくために、ガイドボランティア活動を会の事業として行ってまいりました。幸いにも多くの市内外団体の皆様に利用していただきました。この度会員も増え皆様の市内史跡めぐりのガイドのご要望にお答えできるものと確信しています。

ご利用の際は下記にご連絡下さい。

連絡先：電話 84-8090 （伊丹市教育委員会；社会教育G内）

<お知らせコーナー>

□ 図書の購入と貸出し

会員の研究用図書の購入を毎年の予算計画で進めています。

本年度の購入図書は※「摂津名所図会（古典籍刊行会昭50年）」を予定しています。

また貸出し、返却は原則毎月第一と第二火曜日午前中といたしますのでご協力ください。担当は日野幹事です。

<書籍・参考資料リスト>

- | | |
|------------|-------------------|
| ※「摂津名所図会」 | 「神戸市立博物館館蔵名品図録」 |
| 「伊丹の古地図」 | 「むぎわら音頭」 |
| 「いずし（出石）」 | 「京の古建築を訪ねて」 |
| 「大神神社（奈良）」 | 「宝塚の古墳」 |
| 「たからづかの道標」 | 「大阪弁のインド佛跡恥ずかしの旅」 |
| 「日本史図表」 | 「五色塚古墳」 |

エフエムいたみ録音テープ「ふるさと伊丹探訪」

□ 新会員の紹介

「文化財ボランティア養成講座」を終了され4月度より入会された方々です。共々に楽しく活動してまいりましょう。よろしくお願ひいたします。

塩井 陽子さん	神保 紀美子さん	杉本 治子さん	豊田 正義さん
鳥山 隆平さん	難波 寿美さん	治井 勇夫さん	古谷 喜代子さん
松下 昌明さん	溝口 美佐子さん	森田 道子さん	山本喜与士さん

古道の邊に江戸の見つけ愛しむ
古地図を今も息づく

村導雨のかれ全村改宗せし
村乞ひを叶へし僧に

田幼落城の畦の墓にたつ
村の犠牲となりしき

辻の碑重や芭蕉もここに
憩ひしか数多見てきし

柴田 久子

投稿コーナー

編集後記
創定見ま一つ
待ちご刊日頃し書もり
し感号をとたがご用機
て想で過ながさ用意に
おやすぎてまつ意にま
おりこま意見をお
ります。お